



没後 70 年 南薫造展Ⅱ 「愛しき人・親しき風景」展の開催について

呉市が生んだ日本近代洋画の巨匠・南薫造(みなみ・くんぞう)。その生家とアトリエが、呉市安浦町で安浦町歴史民俗資料館(南薫造記念館)として一般公開されています。2020(令和2)年の南薫造 没後 70 年を記念し開催する三部構成の特別展の、第二部を開催します。

■近年寄贈された作品を中心に、初公開を含む約100点を展示・公開します!

「印象派風」と評される、輝く光に満ちた色彩で多くの作品を残した南薫造。自分の家族や親しい人々を描いた人物画からは、南の温かな愛情が伝わってきます。旅先などで心を打たれ絵筆を走らせた風景画からは、南の心の高ぶりが、明るく鮮やかな色彩となって目に飛び込んできます。

本展では、南が愛した人々や親しんだ風景を中心に、親しみやすいモチーフと柔らかな筆致で描かれた珠玉の作品を紹介します。



《雪景色》



《読書》



《庭先の孫娘たち》

- 1 会 期 令和3年2月4日(木)～5月30日(日)
- 2 会 場 安浦歴史民俗資料館(南薫造記念館)
- 3 開館時間 9:00～16:30
- 4 展示内容 南薫造 絵画作品 約30点
- 5 観覧料 一般200円, 高校生120円, 小中学生80円
(呉市いきいきパス保持者, 呉市及び広島中央地域連携中枢都市圏に在住または通学の高校生以下無料)
※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開会式は行いません。
- 6 今後の予定 没後70年南薫造展Ⅲ 令和3年6月3日(木)～9月26日(日)